

共同実証試験の概要

1. 目的

東京電力のスマートメーター*およびスマートメーターシステムを活用したガス検針業務の自動化の可能性について、技術的な検証を行う。

※ 2020年度までにすべてのお客さまへの設置(約2,700万台)を予定。12月15日時点で、約370万台を設置済み。

2. 対象地域・規模

東京都小平市内の約500戸

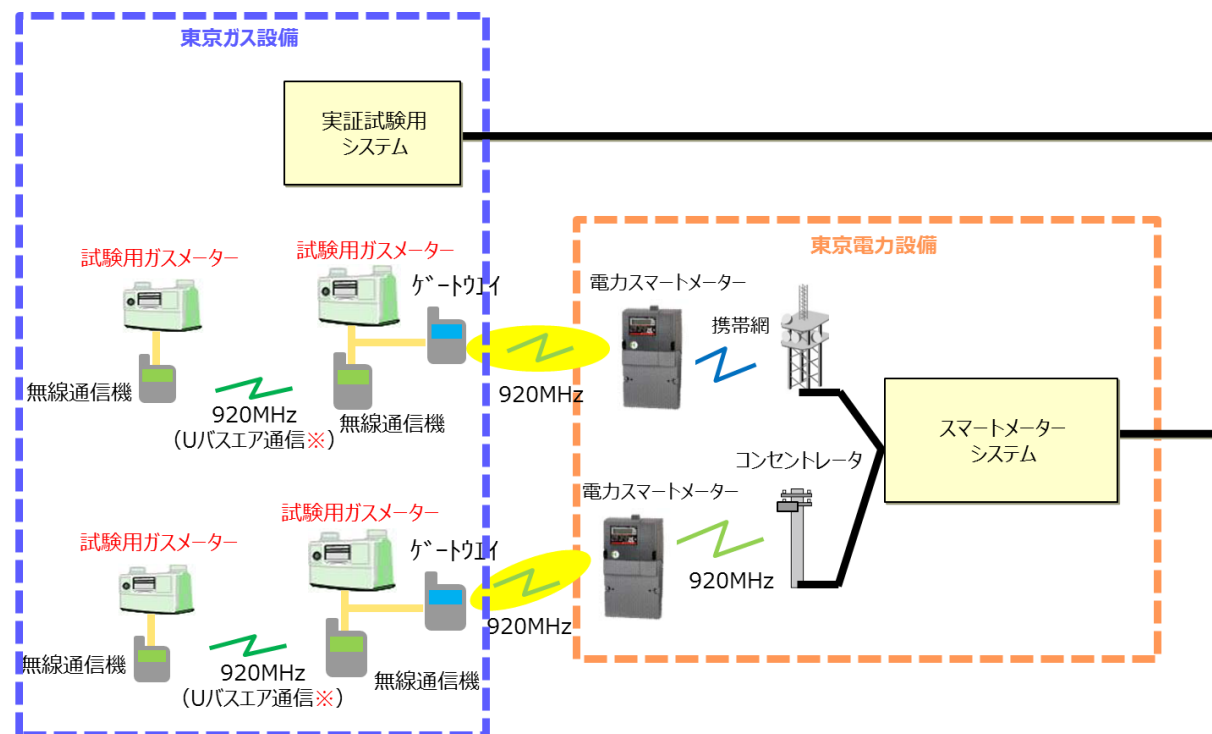
- 戸建住宅: 約450戸

- 集合住宅: 1棟 約50戸

3. 期間

2016年1月から8月までの8ヵ月間

<共同実証試験のイメージ>



※Uバスエア: 都市ガス業界、LPガス業界、水道メーター業界が参加する「NPO法人テレメータリング推進協議会」において標準化されている無線用の通信規格であり、スマートメーター用無線国際標準規格 IEEE 802.15.4g に準拠しています。